

2014年7月18日(金曜日)発売のeduに パンの缶詰が紹介されました。

for mother

edu
TOPICS



購入・備蓄から2年後に義援物資として活用できる「救世鳥」(5缶セット・6164円/左写真)も発売。



パン・アキモト
おいしい備蓄食 缶入りソフトパン

オープン価格(実勢価格各約450円)

特殊製法で製造された長期保存可能なパン。オレンジジャムを練り込んだ「オレンジ味」、イチゴジャムの香りと甘みが広がる「ストロベリー味」、幅広い年齢層に人気の「レーズン味」の3タイプを用意。

賞味期限37か月
おいしいパンの備蓄食

「開発のきっかけとなったのは1995年の阪神淡路大震災。被災地にパンを届けたのですが、傷んで一部を処分せざるをえなくなったのです。そこでやわらかくて日持ちするパンを作ろうと考えました」(パン・アキモト社長 秋元義彦さん)

しかし冷凍保存は冷蔵庫が必要で備蓄には不向き。真空パックでは味や食感が落ちるなど、試行錯誤の連続。

「ある日、農産物加工所で缶詰作りを見て、ひらめきました」(秋元さん)

その後、生地を缶に入れてから焼き上げるなどの手法を採用。着想から1年で商品化に成功したのです。

「開缶後、パンを皿にのせて電子レンジで20秒ほど温めると、焼き立てのような風味が楽しめます」(秋元さん)

独自の発想で長期保存を可能にしたパンの缶詰

この30年以内に首都圏直下型地震の発生が想定されるなど、家庭での防災対策の重要性が高まっています。そんな中、災害時の備蓄食として注目を集めているのが、パン・アキモトの「おいしい備蓄食 缶入りソフトパン」。

その名が示すように、パンの缶詰。なのですが、なんと賞味期限は製造日より37か月。

